

文化力の旅 旅鶴プラン300

棟方の混沌と調和への旅(1)

大いなる自然は豊かさを与え、時に儂さを知らしめる。倭画(やまが)をはじめ、精力的な板画(版画)の創作活動で世界に知られる棟方志功。板の平面に描かれた図様は、相反するものをひとつにする、自然の容姿とかさなり合うスケールがある。1975年に没するまで棟方が愛した青森を知る旅。

この季節のご紹介は、
特にございません。

現在の青森市は昔、善知鳥(うとう)村と言われた。善知鳥神社は、坂上田村麻呂が大同2(807)年に東北遠征した際に奥州陸奥之国外ヶ浜鎮護のために再建された神社。九州福岡の宗像三女神を祀る。宗像三女神は、海人集団の祭る神で、5世紀以降は国家神として祭られる。そして遠く北の外ヶ浜、津軽半島まで旅をした。



(左)善知鳥神社 (右)浅虫温泉



善知鳥神社

青森市安方2-7-18
TEL:017-722-4843
(開)参拝は終日可能、社務所は8:30~18:00
(休)無 (料)無

この季節催事情報特にございません。

旅鶴倶楽部
会員特典

この季節のご案内は特にございません。



板状立脚土偶 町指定有形文化財 縄文時代後期
(野辺地町立歴史民俗資料館蔵)

この季節のご紹介は、
特にございません。

青森県にある浅所海岸は、夏泊半島の東側付け根にある遠浅の海岸。古くからオオハクチョウの渡来地として知られ、松島・小松島の景勝地。野辺地町立歴史民俗資料館では、一万年前の縄文時代早期からの出土品展示され、大英博物館展から帰国した土偶が津軽海峡を渡って北海道をつなぐ交流の旅があったこと伝える。

この季節催事情報特にございません。

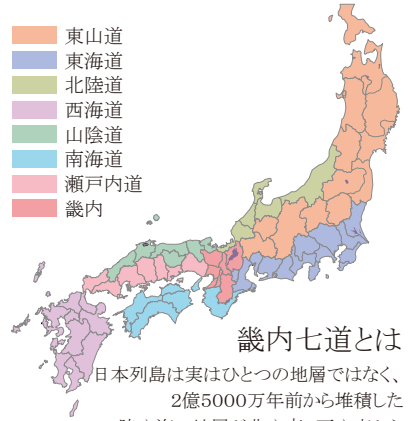
野辺地町立歴史民俗資料館

青森県上北郡野辺地町野辺地1-3 TEL:0175-84-9494
(開)9:00-18:00 (休)月・祝
(料)大人200円、高・大生100円、小中生無

旅鶴倶楽部
会員特典

係員によるミニガイド

但し、係員ご在時の対応。事前連絡要。



畿内七道とは

日本列島は実はひとつの地層ではなく、2億5000万年前から堆積した陸や海の地層が北や南、西や東から集まりかさなりあって出来ている。1300年前大和政権が律令国家となり、その日本の成り立ちにそって各地方を区分したのが畿内七道だった。

つながりあう日本三十六景畿内七道の文化施設をご紹介します



御吉祥大辨財天御妃尊像図
棟方志功 1966年 青森県立美術館蔵

混沌に秩序と調和、 棟方の力強い意思

志功が描く倭画に漲(みなぎ)る活力は青森の自然とまたつながる。志功は、ゴッホを敬し独学で油絵画家を目指すも苦戦、江戸時代に世界から称賛を浴びた版画こそが自らの世界を築けるものと開眼。その受け継がれし美は、一面の雪景色のごとき静寂の中で溢れる生命力を放つ。縄文集落、三内丸山遺跡に隣接し、青森の風土が育んだ個性豊かな芸術を紹介する青森県立美術館。

青森県立美術館

青森市安田字近野185 TEL:017-783-3000
(開)10/1~5/31(9:30~17:00(入館は16:30まで))
(休)毎月第2、第4月曜(祝日の場合はその翌日)
(料)常設展 一般500円

東山道

青森県郷土館

青森市本町二丁目8-14
TEL:017-777-1585

特別展

青森県博物館ロード
「青い森の宝箱一県内博物館名品大集合!!」
平成23年12月9日(金)~平成24年1月29日(日)

青森県の文化遺産を通じ郷土の魅力情報を発信するプロジェクト。県内博物館等施設の協力で選定された名品約200点を展示。
※工事休館2月1日(水)~3月31日(土) (予定)



青森県郷土館蔵
所蔵・写真提供:青森県郷土館

東山道

市立函館博物館

北海道函館市青柳町17-1
TEL:0138-23-5480

平成23年度「収蔵資料展」

平成23年12月6日(火)
~平成24年4月15日(日)

開拓使函館仮博物館を発祥の地とする当館130年以上の歴史を示す「自然」「考古」「美術」「歴史」コレクションを全て公開し、伝統的総合ミュージアムのその姿に触れる。



「北海道志海若中世遺構出土銭」
所蔵・写真提供:市立函館博物館

東山道

中尊寺

岩手県西磐井郡平泉町
字衣間202
TEL:0191-46-2211

節分会

平成24年2月3日(金)

招福の嘉例、立春大吉を迎える行事。本堂で護摩祈禱の後、大相撲の関取や厄年の善男善女等が「福は内、鬼は外」と声も高らかに豆をまき、世界遺産の境内は終日賑わう。



節分会 写真提供:中尊寺

東山道

特別史跡

三内丸山遺跡

青森市大字三内丸山305
TEL:017-781-6078

三内丸山縄文冬祭り

平成24年2月18(土)~19日(日)

恒例の縄文冬祭りを開催。縄文時遊館ではクイズラリーや縄文グッズ作り、縄文生活体験コーナーを、また、遺跡内では大型スベリ台や雪だるま広場を予定。冬のさんまを満喫。



昨年度の大形スベリ台の様子
写真提供:縄文時遊館



旅鶴倶楽部 責任編集「旅鶴プラン300」

スタイルカフェ・ドット・ネット

〒541-0053 大阪市中央区本町2-5-7 大阪丸紅ビル1F TEL:06-6264-7140



東日本大震災 文化施設応援サイト

大震災の事でも、文化として歴史を守っているのとが、
ここをめぐって、みんなの日本!
協力:日光山輪王寺 龍蔵光頂聖家閣 (TEL:0498-7198)

旅鶴 応援 検索

平成23年4月15日開設

今回ご紹介する文化施設の催事につきましては、東日本大震災の影響で一部に変更する可能性もございます。最新の情報は、右のサイトでご確認を!